

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農政課		■担当係	農政企画係
■評価事業名称	和賀川遊魚振興事業費補助金			
■評価事業コード	050100 - 017	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上		
	■施策	04 農林業の担い手等人材の育成支援		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	高齢化による組合員の減少により、水産資源の増殖及び漁場管理の費用である組合員賦課金収入が減少傾向にある。和賀川の水産資源の適正な利用及び保全のために、遊漁人口の拡大及び組合への加入促進を図る事業に対し支援を行い、将来に渡って豊かな自然及び豊かな漁場を維持し淡水漁業の振興を図る。和賀川淡水漁業協同組合が実施する遊漁人口の拡大及び組合への加入促進を図る事業に対し、補助金を交付する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	和賀川遊魚振興事業費補助金	和賀川淡水漁業協同組合、遊漁者		各種釣り大会の開催 2回 市民参加型イベントの開催 1回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	180	180	151	150	
人件費	659	491	162	551	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	839	671	313	701	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	体験型イベント(和賀川ざっこフェスタ)及び遊魚イベント	3	3	3	3	体験型イベント(和賀川ざっこフェスタ)及び遊魚イベント
03	各イベント参加者	259	315	316	329	体験型イベント及び遊魚イベントの参加者合計
04	イベント1回当たりコスト	279,666円	223,666円	104,333	233,666	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

05	参加者1人当たりコスト	3,239円	2,130円	990円	2,130円	
----	-------------	--------	--------	------	--------	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

イベントの参加者数が増加傾向にある。市内だけでなく、市外からの参加も多数ある。

問題点・課題等

イベントへの参加者数をさらに増加させることが必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明